

令和4年度事業報告（総括）

一般財団法人日田市市民サービス公社は、市民が公園やスポーツに親しみ、豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活を築くことができるよう、その実現に寄与するため、令和4年度において、指定管理者として管理運営を受託する施設を有効活用して、公園管理、スポーツ施設管理の事業を実施しました。

公園の管理運営に関しては、施設の適正で効率的かつ効果的な管理運営と平等な利用機会の提供を図ることを基本に、良好で快適な利用環境の維持と利用者の安全と事故防止に配慮した適切な実施に努めたところです。

公園内施設の設置目的に沿った活用を円滑に図るため、利用者の安全の確保を第一に、施設等の日常点検、法定の保守管理業務をはじめ、各種保守点検及び設備、備品の管理などを適切に実施しました。

施設の保守管理にあたっては専門の知識・資格を必要とする業務は、それぞれの専門業者に委託しているが、契約に際しては、仕様書を適宜見直し、効果的な保守管理に努めました。

なお、日常の点検及び軽微な保守管理などは、可能な限り職員が行うことにより経費の削減を図りました。

スポーツ施設においては市民が広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚させ、地域、職場および家庭において生活の実情に即してスポーツすることができる機会を提供するため、市とのより深い連携・協調のもと、スポーツ活動に取り組みました。

多くの市民が身近なところでスポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現を目指し、子供から高齢者まで、幅広い市民のライフスタイルにあったスポーツ及びレクリエーション事業（スポレク元気塾）や健康体力づくり（バドミントン教室）の普及・振興に取り組みました。

また、事業を実施するにあたり、健康チェックやマスクの着用、手指や器具の消毒など新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底して行いました。

こうした中でも、多くの市民が自分のライフスタイルや体力に合わせた健康づくりを行われるよう、感染防止を徹底した上で施設を提供し、市民の健康維持増進に努めるとともに、本市のスポーツ振興や市民の健康づくりに取り組みました。